

2023 年 10 月 23 日 一般社団法人ディレクトフォース 企業支援グループ

第10回支援企業オンライン説明会開催のお知らせ 第3回配信

10月27日(金)に第10回支援企業オンライン説明会を開催いたします。

※参加企業変更のお知らせ

今回、参加企業としてお知らせしておりましたリンケージ社は、都合により不参加となりました。 お詫びとともに訂正させていただきます。

※今回の配信では、支援企業の最近のトピックスを紹介いたします。

【新規支援企業】

1. 株式会社 NewInnovations

六本木グランドタワーに AI カフェロボット「root C」を設置。 スマホアプリから注文し、オフィスビルでスペシャルティコーヒーを無人で受け取り可能です。各メディアに掲載されました。

詳しくは右 URL をご参照ください: New Innovations Inc(newinov.com)

2. MB 株式会社

人とロボットを継なぐ工場の自動化を提案します。お手持ちのスマートフォンやタブレットから アプリを使用して自立移動ロボットに素早くセットアップを開始できます。地図やタスクの設定もアプリを用いて直感的 に行うことができるため、レイアウトや作業内容の変更にも迅速に対応できます。

詳細は右 URL を参照してください: https://www.keigan-ali.com/

【既存支援企業の2社】

1. 株式会社ドゥファイン

コールセンター機能をもとに、リコール対応など多様なサービスを展開しております。 今回ご紹介するリコール対応に加え新たに医療法人様へ「医療費未収対応サービス」を開始いたしました。

2. GMO プレイアド株式会社

CM 放映後の認知,興味,理解,購買意向の推移を可視化するサービスを提供。

Chat-GPT の技術を利用して、お客様の声をリアルタイムで分析し、要約する機能を提供開始しました。 これにより、取得したお客様の牛の声から迅速に重要な示唆を引き出すことが可能になりました。

※下記の「参考資料:今回紹介する各社のサービス内容」に、各社の商材、サービを紹介しておりますので 是非ご参照ください。

1. 開催概要

【開催日時】: 令和5年(2023年) 10月27日(金) 13時30分より

【開催方法】: Zoom によるオンライン形式

【開催内容】: オンライセミナー方式にて1社あたり15分

(説明のみ、Q&A はアンケート経由)

【募集対象】: DF 全会員を対象に募集。 参加実績:約50名/回

2. 当日のプログラム

13:30 オープニング挨拶

13:35~13:50 株式会社 New Innovations

13:50~14:05 株式会社ドゥファイン

14:05~14:20 MB 株式会社

14:20~14:35 GMO プレイアド株式会社

14:35 クロージング挨拶: 織田 企業支援本部長

【参加·公開企業】

●株式会社 New Innovations(新規) https://newinov.com/

●株式会社ドゥファイン https://www.dofine.co.jp/

●MB 株式会社 (新規) https://www.keigan-ali.com/

● GMO プレイアド株式会社 https://www.playads.jp/

今回ご紹介した企業との交流をご希望の会員には、各社と定例で実施する支援会議へオブザーバーとして参加いただけるようご案内する予定です。この機会を是非ご利用ください。

お申込みはこちらをクリックして下さい

因みに、これまでに開催した全てのオンライン企業説明会の録画・資料は以下から閲覧いただくことができますのでご興味がおありの方は是非、ご覧になっていただきご支援いただける場合は以下事務局までご連絡いただきたく宜しくお願いいたします。

https://www.directforce.org/business/kigyo-shien-05.html

お問い合わせはお手数ですが以下の大村・新庄・梅本までメールにてご連絡いただくようお願いいたします。

事務局 大村光彦 (ohmura@directforce.org)

事務局 新庄正彦(shinjo@directforce.org)

事務局 梅本邦彦(umemoto@directforce.org)

《以下参考資料「今回紹介する各社のサービス内容」》

スマートコーヒースタンド「root C」は、アプリから時間を指定して注文、 完全無人で上質なスペシャルティコーヒーを提供。

「人類を前に進め、人々を幸せにする」を理念に掲げ、OMO(オンラインとオフラインの融合)を主軸とする事業を展開しています。コンサルティングから開発・事業展開までワンストップで支援。AI やクラウド、オンライン制御などのコア技術を駆使し、省力・自動化を軸にしたハードウェア製造とソフトウェア構築を行います。自社プロダクトとしてスマートコーヒースタンド「root C」を運営。ロボティクスを通じた付加価値創造により、あらゆる業界における生産性向上や事業構造の変革、顧客体験の向上を実現し、企業の収益増加、そして産業の発展に貢献します。

詳細は同社 HP を参照してください: https://newinov.com/

自主回収を含む「リコール」はいつでもどこでも起こりうる事象です。 自主回収の以前と現在を説明します。

近年、自動車や家電製品や食品、さらには子供向け玩具や個人情報管理に至るまで、様々な業種業態を対象とした リコール(自主回収)に関する報道を目にするようなってきました。消費者の安全に対する意識の高まりを背景として、リ コールの対象となる事態が生じた際にリコールを適切に実施することは様々な企業で必須の経営判断の一つとなってきて います。

その一方で実際にリコールを行うには、多岐に渡る費用と人材、外部リソースなど、リコールに備えるため日頃から原資の確保・トレンドを確認しておくことが重要です。また有事が起きた際の「初動」が特に重要とされ、迅速かつ正確な消費者対応が求められます。幾つかのリコール業務を取り扱った経験値から、最近の自主回収、「初動」から回収・返金に至るまでを解説します。

詳細は同社 HP を参照してください: https://www.dofine.co.jp/

------(3) MB 株式会社 -----

人とロボットを継なぐをコンセプトとして工場の自動化を提案する企業です。

当社では工場の自動化に使われる精密機器の部品を販売しておりました。昨今取り巻く環境の変化に伴い、お客様よりロボットを含んだ設備のご依頼が急増した事から、自動化設備事業を拡大してきました。今年の1月には本社隣接

今回販売する Keiganali は現在様々な分野でお引合を頂いております。特に物流 2024 年問題では労働時間で人材確保が厳しくなる中、簡単な作業はロボットが対応し、人材は重要な働きをしていかなければいけません。ターゲットは物流工場、病院、介護施設、レストランなど運ぶ事が必要な業界です。

また Keiganali に荷物を移載する設備(パレタイジングロボット)は弊社にて製造可能ですので、Keiganali 単体販売ではなく、+a ロボットを含む前後装置のトータルソリューションでの提供が可能となります。

※同社 HP: http://www.mb-group.jp

地に R&D センターを創り生産、テストを社内で出来る様になりました。

※同社 HP は現在改正中ですので、紹介するロボットは下記の URL からご参照ください。

Keiganali の紹介: https://www.keigan-ali.com/

(4) GMO プレイアド株式会社

CM 制作工程で世界 5500 万人からフィードバックをもらうリサーチサービス 「PlayAds (プレイアズ)」

調査モニターから 1 秒毎の「スキ」「ナットク」などの反応(定量データ)と反応した理由のコメント(定性データ)を取得することで、クリエイティブへのフィードバックを製作途中で受ける仕組みです。

(特許取得済み※特許番号:6745393号)

このツールを活用し、生活者の声を取り入れながら制作を進めることは、CM 製作「コストの削減」と「広告成果の向上」 に繋がります。

国内への発注であれば、最短翌営業日に結果回収ができます。

詳細は、同社 HP を参照してください: https://www.playads.jp/

以上